

# 中小企業の業績分析

～過去13年間の中小企業実態基本調査による

中小企業の業績推移と経営指標分析～

---

2017年5月20日

財務診断研究会

中小企業診断士 森川雅章

# 「財務診断研究会」の活動

---

1. 業種別企業の財務分析を中心とした事例発表
  - 月例会(毎月第3水曜日)
2. 中小企業業種別統計資料の作成と分析
  - 中小企業実態基本調査資料の時系列分析とコメント評価
3. 業種・業態別原価計算事例研究
  - 製品・サービス別標準原価計算
  - 製品・サービス別実際原価計算

# 「中小企業実態基本調査」

## 1. 調査対象企業

- 「事業所・企業統計調査」の結果に基づき、中小企業約420万社の中から11万社を抽出して調査
- 農林水産業、金融業などは、調査対象外

## 2. 調査対象期間

- 調査年度の前年度決算が対象
- 8月から調査開始
- 11月から集計
- 3月：速報公表

## 3. 資料年度と決算期の関係

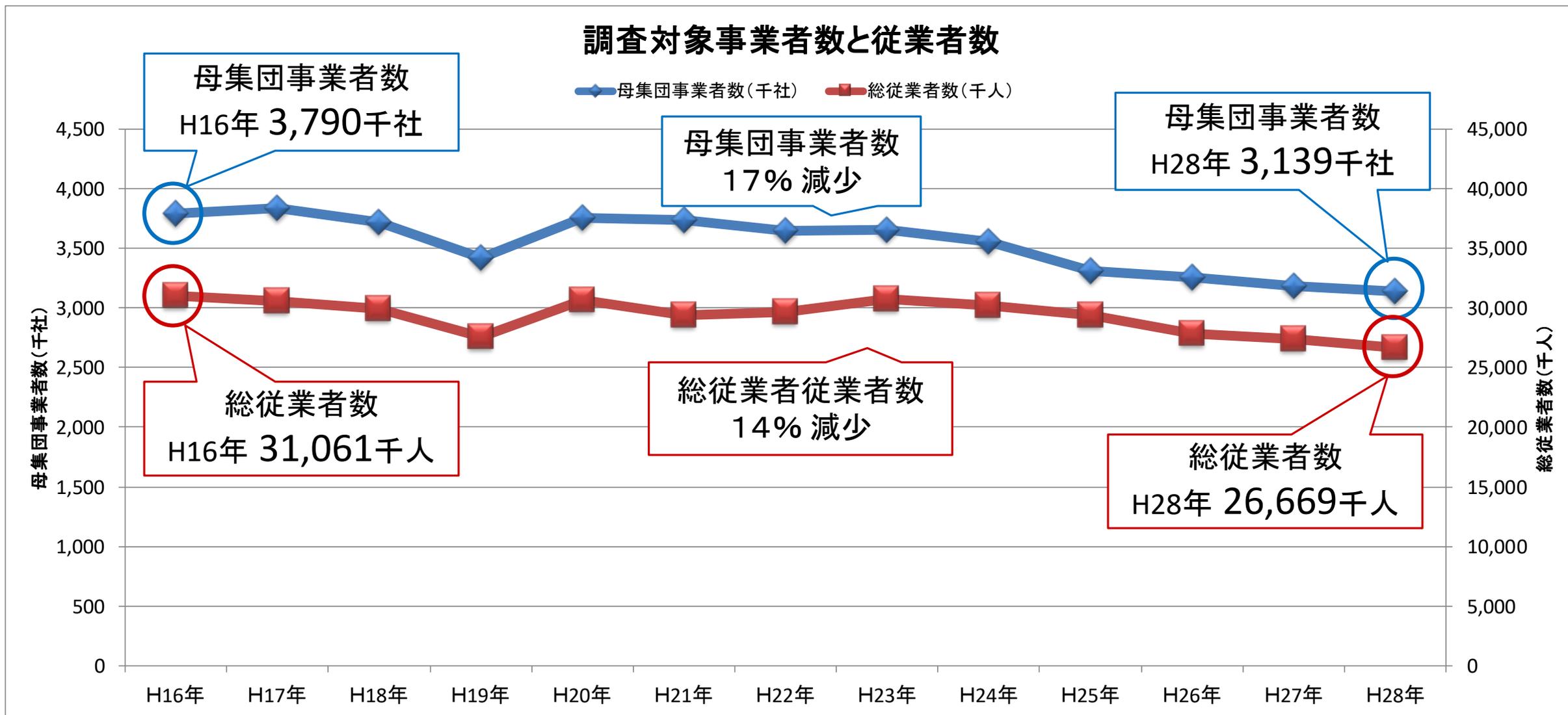
- 資料の中で「H28年」とあるのは、「H29年3月」の速報により公表された結果に基づくデータ
- 対象は、平成27年度決算（H26年4月からH27年3月まで）（個人は平成27年申告）

# 分析対象の指標

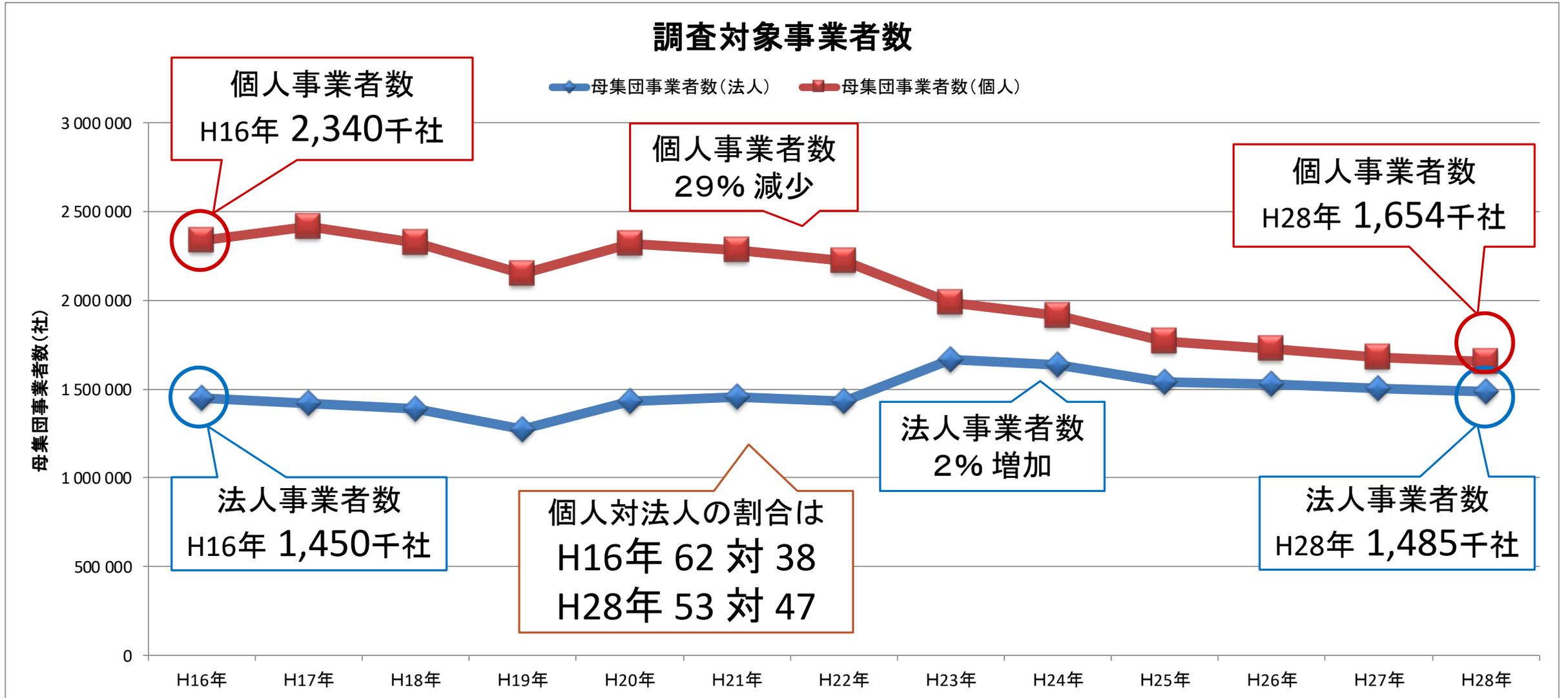
---

1. 母集団となる法人企業数と1企業当たりの従業者数
2. 売上高と経常利益
3. 従業者一人当たり売上高と付加価値生産性
4. 借入金残高/借入金依存度と自己資本比率

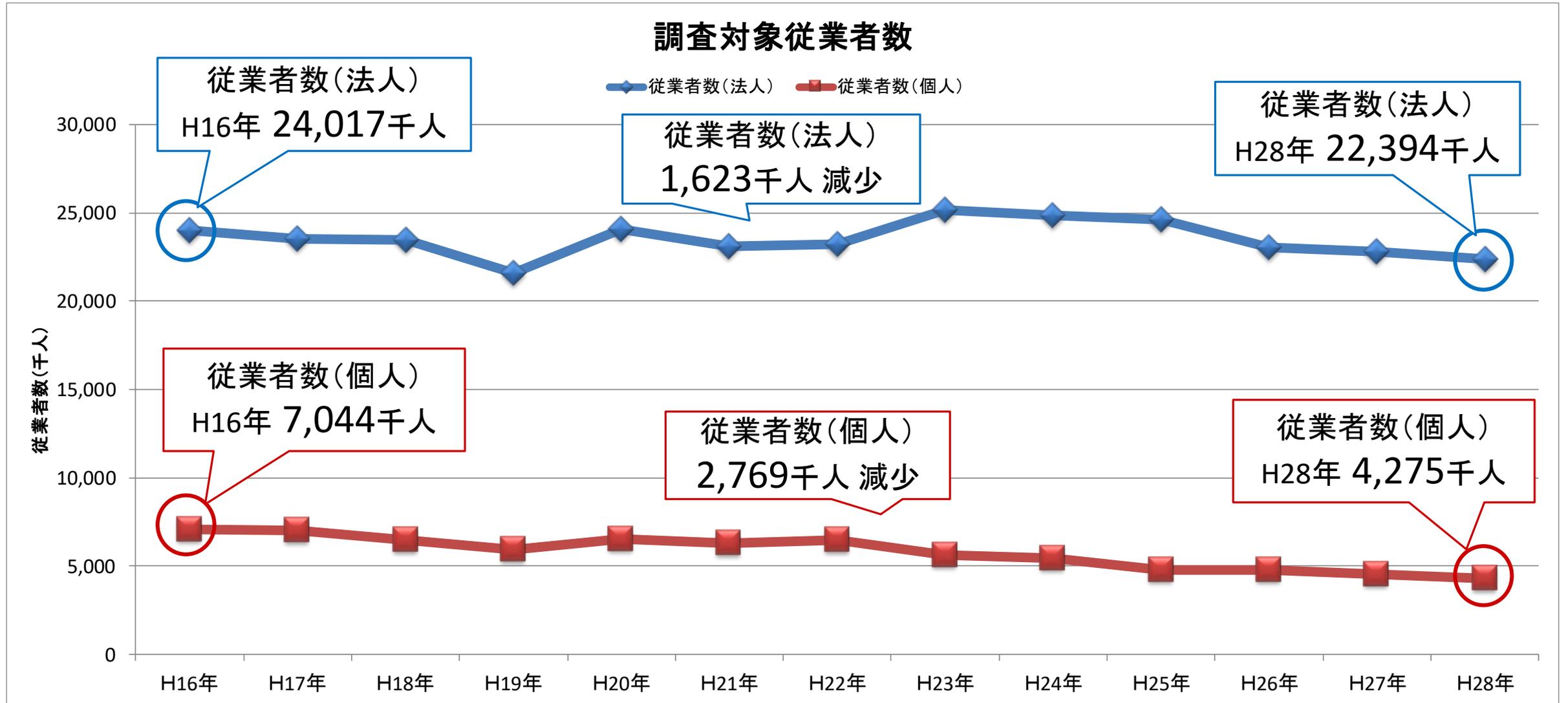
# 1 調査対象母集団となる事業者数と総従業者数



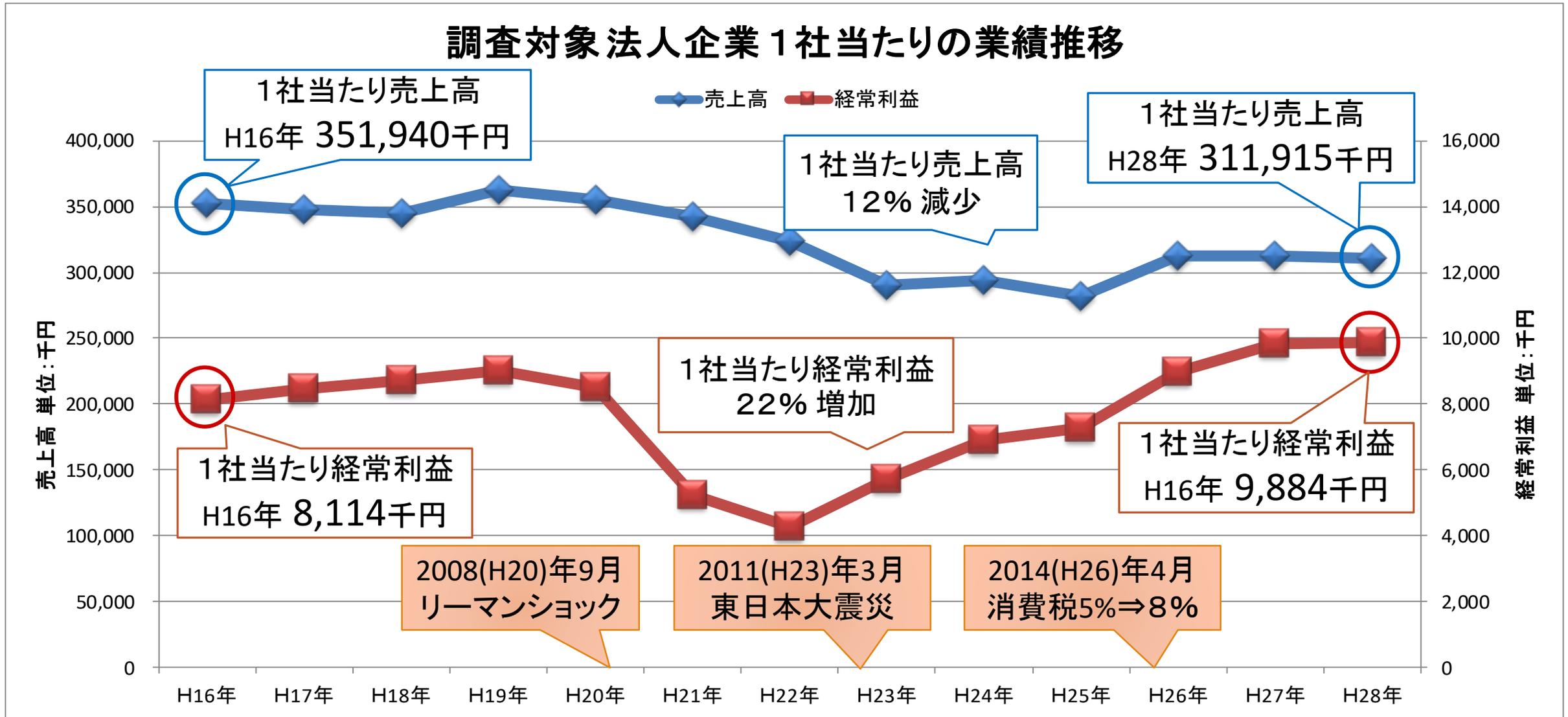
## 2 事業者数(法人と個人)



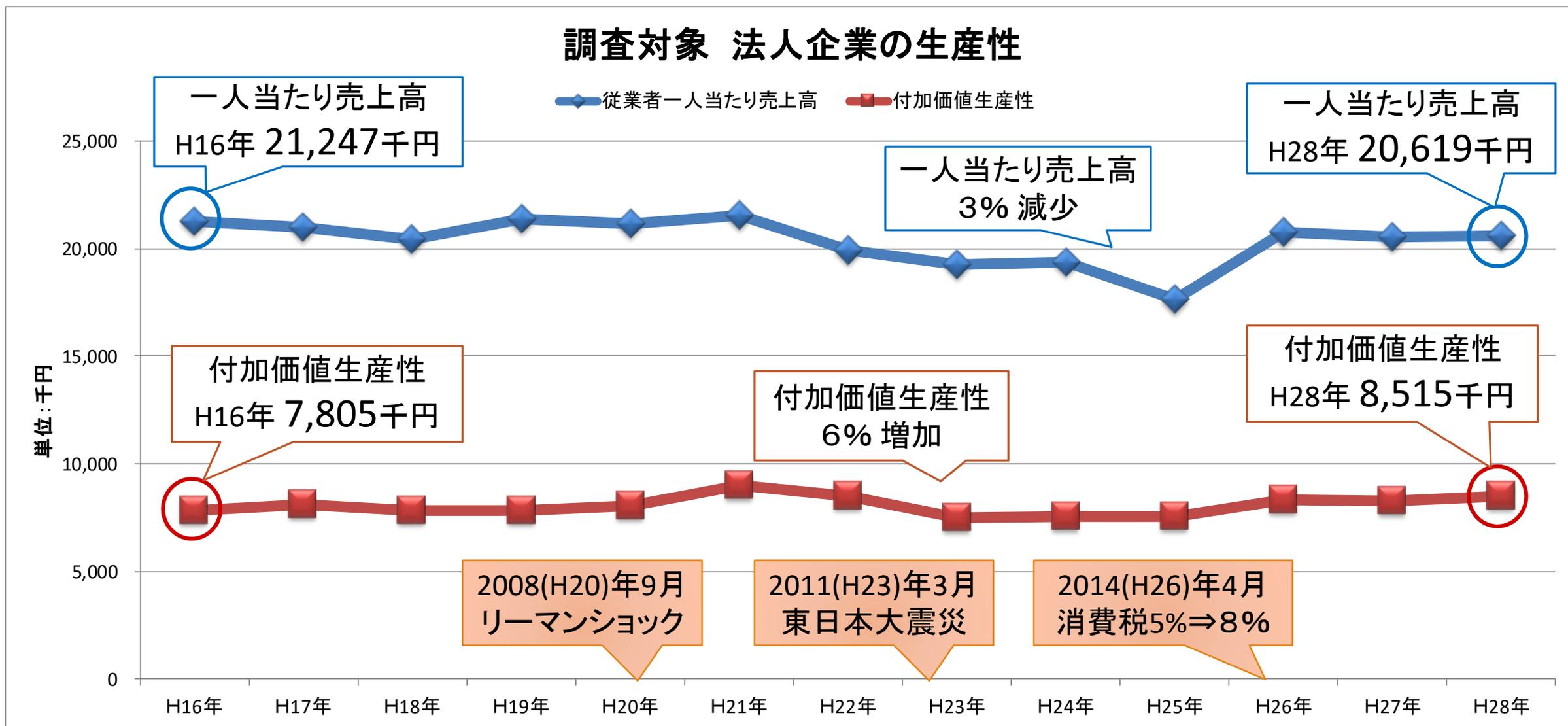
### 3 総従業者数(法人と個人)



# 4 法人企業1社当たりの業績推移

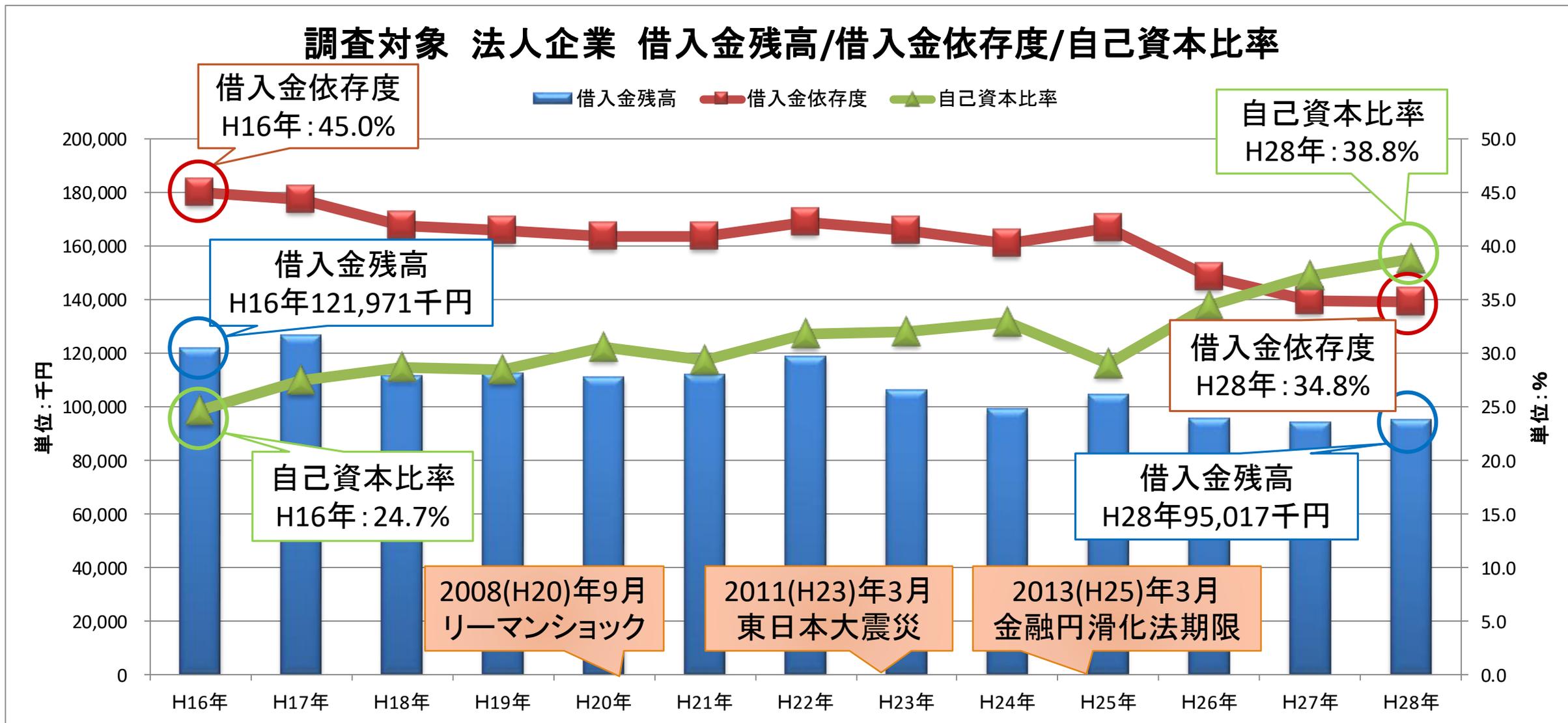


# 5 法人企業 従業員一人当たり売上高と付加価値生産性推移



# 6 法人企業 1社当たりの借入金残高/借入金依存度/自己資本比率

調査対象 法人企業 借入金残高/借入金依存度/自己資本比率



# まとめ

## 1. 中小企業実態基本調査の母集団となる企業数は

- 平成16年の3,790千事業者から平成28年には3,139千事業者に減少
- 個人事業者数が約30%減少していますが、法人事業者は若干伸びている
- 従業者数は、平成16年の31,061千人から平成28年には26,669千人に減少

## 2. 業績は

- 売上高は、351百万円から311百万円に減少
- 経常利益は、8,114千円から9,884千円に増加

## 3. 生産性については

- 一人当たり売上高は21,247千円から20,619千円に減少
- 付加価値生産性は、7,805千円から8,515千円に増加

## 4. 借入金依存度と自己資本比率は

1. 借入金依存度は約10ポイント減少し、自己資本比率は14ポイント増加

# 資料はホームページに掲載

<https://www.zaimu-shindan-kenkyukai.jp/>

財務診断研究会

検索



- ・今年度スケジュール
- ・研究発表実績
- ・中小企業の財務指標
- ・XBRL自動読み込みツール